

No.	施策名			主な取り組み	
	施策区分	施策タイトル	小区分		
1	農業・林業・畜産業	農業を営む 所得を向上する		1	中山間地域の特性を活かした農産物の産地化を進めます。
				2	次代を牽引する農業経営者を育成するため、高齢者の知恵の伝承や農業経営研修の実施などにより担い手と指導者を育成します。
				3	新しい農業者を育成するため、新規就農者の受け入れ支援体制の充実を図ります。
				4	農産物の魅力の発信により販路拡大を進めるため、全国への情報発信を強化します。
				5	農業の生産性を向上させるため、農地基盤整備の推進や機械施設の共同利用化などの取り組みを進めます。
				6	農産物に新たな魅力を加え価値を高めるため、新商品開発やブランド化など、農商工連携や6次産業化等の経営多角化を推進します。
				7	商品の需要に合わせた流通・販売対策、輸出対応の強化を図ります。
				8	農業や農産物の理解を深めるため、子どもへの教育伝承活動を推進します。
				9	観光資源として農業の魅力を引き出し、体験型観光の取り組みを進めます。
				10	「二戸市人・農地プラン」に基づき、地域の担い手の確保、育成支援を推進します。
				11	日本型直接支払制度を活用し、農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動を支援します。
				12	林業所得の確保、森林の適正な維持管理を推進します。
2	地場企業	地域企業が成長する 起業者が続く		13	地場企業や近隣市町村の企業と関連のある企業の誘致活動を推進します。
				14	地場企業の成長に向けて、事業継承や事業拡大、新部門創設に対する支援に取り組みます。
				15	企業で働く人材確保に向けて、キャリア教育などの人材育成を進めます。
				16	二戸市商工会と連携しながら、効果的な景気刺激策や空き店舗対策に取り組みます。
				17	商工業者の新たな取り組みや起業に対する支援の充実を図ります。
				18	二戸市商工会やいわて産業振興センターなどの支援機関と連携しながら、経営支援体制の充実を図ります。
3	雇用	若者としごと・求人と求職をつなげる		19	地域内への就職を推進するため、求職相談や研修などの支援を継続するとともに、企業と求職者等のマッチング機能の強化を図ります。
				20	中高生や若年者に対して、地域の特色を生かしたキャリア教育の充実を図りながら、就職支援を行うとともに、職場定着を図ります。
				21	企業の活性化と求職者の就職を推進するため、企業ニーズに合った専門的知識や技術を習得する機会を充実させるとともに、企業や求職者の人材育成を図ります。
				22	限られた人的資源を有効活用できる「人視点経営」に向けた、経営戦略や手法等の取り組みを支援します。
4	観光・交流	ストーリーとおもてなしで地域まるごと観光		23	観光客のニーズに応じたサービスの提供、情報発信に努めるとともに、観光関連企業団体のみならず市民の「おもてなしの心」の醸成波及を図り、受入れ体制の整備強化を推進します。
				24	北海道新幹線の開業や外国人観光客など、新たな来訪者を呼び込むため、近隣市町村等と連携した観光商品づくりや情報の発信を推進します。
				25	単なる観光業にとどまらず、交流人口の増加や移住、一次産業から三次産業まで関連する全ての産業の振興に向けた「広義の観光振興」に努めます。
				26	金田一温泉地域が一体となった観光客の受け入れ体制整備を推進します。
5	うるし	世界が認め、地域に根付く浄法寺漆		27	「浄法寺漆」「浄法寺塗」の生産拡大のため、職人育成や新規就業に対する支援により、後継者の確保を図ります。
				28	他産業（観光、食産業等）へ浄法寺漆（漆器、産業、文化）を活用し、漆を生かした産業の拡大と交流人口の増加を図ります。
				29	漆文化が継承されている希少な地域特性を活かし、ユネスコ無形文化遺産登録を目指します。
6	ブランド戦略	ここにしかない良品を特別なブランドに		30	民間や専門家も含めたブランド戦略組織を立ち上げ、戦略的な情報発信と流通拡大を図ります。
				31	二戸市の特産品の品質を高め、どこにでも通用するブランドづくりを進めます。
				32	シティセールス事業と連携し、ブランドの発信力を高めます。
7	地産地消	地元のものを買う 地域が元気になる		33	地元の農畜産物が家庭、飲食店、事業者、福祉施設等で利用されるよう取り組みます。
				34	住宅の建築などで地元産の木材利用を推進します。
8	エネルギー	エネルギー資源を生かした新しいまちづくり		35	エネルギー資源の地産地消の観点から、再生可能エネルギー電力の導入促進に取り組みます。
				36	CO2削減に向けて、次世代自動車の普及・啓発に取り組みます。
				37	今後、再生エネルギー発電施設が集積する地域性を生かし、水素エネルギー等の利活用など、地球温暖化対策を含め新たな社会システムの構築に向けた検討を進めます。
				38	冷暖房、給湯の省エネルギー化や冬期間でも暖かく暮らせる省エネルギー住宅、省エネルギーリフォームの推進により、これまで地域外に流出していたエネルギーコストを地域内での建築コストに転換するなど、地域内経済の循環に取り組みます。

政策2

子ども・若者・女性

若者・女性がいいき暮らし子どもの声があふれる

No.	施 策 名			主な取り組み
	施策区分	施策タイトル	小区分	
1	若者定住	若者が住みたい、戻りたいふるさと		1 中高生や若年者に対して、地域の特色を生かしたキャリア教育の充実を図りながら、就職支援を行うなど若者が定着する取り組みを進めます。（再掲）
				2 地域内の若い世代が集まる機会を創出するとともに、若者が取り組むまちづくり活動を支援します。
				3 小さい頃からふるさとについて学び、ふるさとを誇れるよう郷土愛の育成に取り組みます。
2	移住・定住	暮らしやすさがちょうどいい 二戸での暮らし		4 移住・定住情報の発信や相談会への出展など、当市の情報を知ってもらう取り組みを進めます。
				5 移住・定住を希望する人に対する体験移住など、意向に沿った移住支援に取り組みます。
				6 移住者の居住場所の選択肢として、空き家が対象となるよう空き家バンクの開設など空き家対策の取り組みを進めます。
				7 移住者が実際に住んでみた感想や課題、魅力を聞きながら、移住環境の改善と発信につなげるため交流会などフォローアップの充実を図ります。
3	結婚支援	出会い、お付き合い、結婚の縁結び		8 民間団体等が実施する婚活支援イベントなどの開催支援を行います。
				9 岩手結婚支援サポートセンターを活用し、結婚につながる出会いの創出に取り組みます。
4	子育て	子どもがいる幸せ 安心と喜びを感じる子育て	負担軽減	10 子育て中の保護者の視点に立ち、子育て支援の充実を図り負担感の軽減に努めます。
				11 子育て支援センターを中心に親子が気軽に集い交流できる場を提供するとともに、気軽に相談ができるよう体制の充実に努め、不安感や孤立感の解消を図ります。
				12 全ての子どもが適切な教育・保育施設を利用できるよう事業者との連携を図ります。
				13 児童虐待防止のため、相談体制の充実を図るとともに関係機関と連携し予防的な取り組みの充実に努めます。
				14 発達障がいや心身の発達に不安や悩みを持つ子どもと保護者が孤立することがないように相談体制の充実を図り適切な支援に繋げるよう努めます。
				15 産後うつ病の早期発見及び育児不安の軽減のため家庭訪問をし、不安の軽減を図ります。
5	学校教育	一人ひとりの夢を育み、未来を拓く子どもの育成	学力向上	16 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し、自ら課題を見つけ、学び・考え・行動する確かな学力と創造性を身につけるために「学力向上」に関する取組を進めます。
			豊かな心	17 家庭との連携により望ましい生活習慣を育成し、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことのできる力を育てるなど、道徳性の育成に努めます。
				18 郷土に対する理解や愛着、誇りを育てるとともに、人間としての生き方、在り方について考える機会を設け、次代を担う人材の育成を目指します。
				19 異なる文化・伝統を尊重し、国際社会の発展に貢献できる児童生徒を育成するために国際理解教育を推進します。
				20 児童生徒が、自己の進路を選択・決定できる能力やしっかりとした勤労観・職業観を身に付け、社会の一員として自立する力を養うために、キャリア教育の充実を図ります。
			健康・安全	21 学校における交通安全や防犯訓練等の安全教育を推進するとともに、地域と一体となった安全体制づくりや通学路の点検・改善に努めます。
				22 安心・安全でおいしい学校給食を提供するため、使用する食材の安全性の確保を徹底するとともに、食育の視点から地場産物の活用拡大に努め地産地消を推進します。
			幼児・特別支援	23 幼児が円滑に小学校に適應できるように幼稚園・保育所・小学校間等の関係機関の連携を深め情報共有と相互理解に努めます。
				24 特別支援教育支援員の適切な配置や指導の充実を図ります。
			教育環境	25 経済的理由により就学が困難な者に対し、就学援助や育英資金貸与の支援を行います。また、学校図書の実質を図り、学校図書支援員を配置して学校図書環境の整備に努めます。
26 学校施設の維持管理と計画的な改修を適切に行い、施設の安全性確保と長寿命化を図ります。				
6	女性の活躍	女性がいいきき 地域もいいきき		27 女性や若者が情報発信や交流などをしやすい活動拠点づくりを支援します。
				28 地域に根ざして活躍する女性の起業の支援に取り組みます。
				29 子育てや介護を行う女性が働きやすい就業形態の実現に向けた取り組みを企業と一緒に進めます。
				30 仕事と子育ての両立を支援するため、多様な保育サービスの提供と充実を図ります。
				31 男女共同参画社会に対する市民や企業の理解・関心を高めるため意識啓発活動や広報活動、様々な分野とのネットワークづくりを展開します。
				32 審議会などにおける女性の登用割合を高めます。
7	若者の活躍	若者がまちをつくる 若者が集まる		33 若者が情報発信や交流などをしやすい活動拠点づくりを支援します。（再掲）
				34 まちづくりワークショップの開催など若者の意見を取り入れながらまちづくりを進めます。
				35 若者がチャレンジするまちづくりイベントへの支援を行います。

政策3

暮らし・安心・健康

健康で安心できるまちで笑顔あふれる暮らし

No.	施 策 名			主な取り組み
	施策区分	施策タイトル	小区分	
1	健康	若い時から健康な心と体づくり 健康寿命延伸への挑戦	保健事業	1 生活環境の変化によるメタボリックシンドロームやロコモティブシンドローム予防のために、運動の習慣づけに取り組みます。
				2 幼少期の生活習慣が大人の生活習慣病に結びつくことから、幼稚園、保育所、小学校と連携し、若い時からの生活習慣病予防に取り組みます。
				3 冬期間でも家中暖かく暮らせる省エネルギー住宅や省エネルギーリフォームの推進により、脳卒中の原因となるヒートショック予防に取り組みます。
				4 悩み等を相談する機会づくりのため、引き続き地域での心の健康づくり教室を開催します。
			国民健康保険	5 特定健診の受診機会を増やすため土曜、日曜、夜間健診を実施します。また、未受診者を対象とした追加健診の実施を行います。
				6 特定健診受診率、特定保健指導実施率向上のため、健康マイレージ制度の導入を検討します。
				7 自分の健康状態を知るための健診結果説明会等で、生活習慣病予防の普及啓発を図ります。また、個別の相談を強化し、特定保健指導に取り組みます。
				8 地域医療を確保するため、必要な医療機器等を更新し、2診療所体制を維持します。
				9 平成30年度からの国民健康保険の都道府県化に向け、自主財源の確保に努め円滑な移行を図ります。
2	福祉	住み慣れた地域で支え合う 福祉の絆づくり	地域福祉	10 福祉コミュニティの基盤強化に努めます。
				11 福祉に対する意識の高揚を図り、ボランティア活動を支援して行きます。
				12 権利擁護事業の啓発・支援を行います。
				13 認知症の予防と認知症在宅生活者の地域における見守り体制の整備を進めます。
				14 障がい児・障がい者の地域生活支援体制を整備します。
				15 生活困窮者に対し包括的な相談支援を行い、個々の状況に合わせた就労や生活自立・社会自立に向けた支援を行います。
				16 ひとり親家庭の現状を把握し、自立と就労支援に努めます。
3	高齢者	生きがいをもって地域に貢献する 活躍する高齢者	高齢者の活躍	17 これまでの経験で高齢者が培った知識や技術を継承する取り組みを進めます。
				18 高齢者の雇用や地域活動の支援を行います。
				19 高齢者が生きがいをもって暮らせるよう老人クラブ活動への支援を行います。
			介護予防	20 地域包括ケアシステムを構築する中で、関係機関と連携した相談や支援体制の整備に取り組みます。
				21 在宅での自立した生活維持のため各種サービスの提供を行います。
				22 介護予防事業を推進し生活機能の低下防止に取り組みます。
4	生活安全	日常生活の安全・安心を地域で守る	防犯	23 各地域で防犯予防の取り組みを進め、地域防犯組織の強化を図ります。
				24 防犯パトロール体制の強化や防犯意識啓発活動の推進など住民の防犯に対する意識を高めます。
				25 防犯カメラの設置を推進し、犯罪防止や検挙率の向上につなげます。
			交通安全	26 交通安全意識の高揚を図ります。
				27 子どもたちが安全に通学できるよう通学路の安全確保に努めます。（除雪対策、スクールバス等）
			消費者保護	28 消費者の安全と安心を確保するため、的確な情報提供などによる消費者啓発の推進と消費生活センター機能の充実を図ります。

政策3

暮らし・安心・健康

健康で安心できるまちで笑顔あふれる暮らし

No.	施 策 名			主な取り組み
	施策区分	施策タイトル	小区分	
5	防災・安全	自助・共助・公助で災害を防ぎ、備える	消防団	29 消防団員を確保するため、消防団活動を広報することにより住民の理解を促進するとともに、地域行事への協力等により地域との連携強化に努めます。
				30 消防団に入団し、活動しやすい環境をつくるため、消防団協力事業所制度を活用するなど事業所への協力を求めます。
				31 消防団活動を円滑に実施するため、消防車両の更新を計画的に行うとともに、装備品の充実に努めます。
			防災	32 「自助」・「共助」・「公助」それぞれの防災・減災活動を充実させるとともに、自主防災組織の結成・活動を支援します。
				33 自主防災組織の市防災訓練等への参加機会を確保し、継続した活動と災害時の迅速な対応につながるような取り組みを進めます。
				34 住民に対し、効果的に防災情報を伝達する仕組みを構築します。
				35 ハザードマップを活用し、土砂災害危険区域や浸水危険区域など、地域の実情に応じた防災学習を実施するなど災害に備えた意識向上を図ります。
			危険箇所	36 市街地における大雨等の被害軽減のため、雨水排水路整備計画を策定し、計画性をもって雨水排水路の整備を促進します。
				37 馬淵川・安比川の河川整備計画に基づく早期事業着手等を図ります。
				38 危険箇所の解消を進めるため、急傾斜地崩壊防止工事の促進を県に要望してまいります。
39 二戸市がけ地近接等危険住宅移転事業補助金制度の周知を図ります。				
6	地域	地域を見直し、地域を盛り上げる	地域づくり	40 地域が主体となり創意工夫に基づいた取り組みを支援する「町内会等活動支援交付金」の拡充を図ります。
				41 地域課題の解決に向けた取り組みを支援する「まちづくり事業補助金」の充実に努めます。
				42 地域住民がいつでも気軽に集い交流の中核施設となる集会所などのコミュニティ施設の整備、改修を支援します。
				43 これからの地域を支える地域づくりリーダーを育成するため、地域づくり研修会や補助事業活用団体報告会を開催します。
				44 市内4カ所の市立公民館を各地域の地域づくりの中核拠点と位置づけ、自治組織への活動支援のほか広域的な自治活動の連携を支援します。
				45 共通の生活地域（小学校区）で地域づくりを支え合う連合的な地縁組織（小規模多機能自治）の導入を検討します。
			宝の活用	46 特色ある地域資源を地域づくりにつなげるため、宝を活用した個性的な地域づくり活動を支援してまいります。
7	歴史・伝統	歴史文化の薫るまち 歴史と伝統を引き継ぎ生かす	文化財・伝統芸能	47 重要文化財天台寺本堂及び仁王門保存修理事業の円滑な事業推進と周辺を含めた活用に取り組みます。
				48 天台寺や浄法寺漆など地域の特色を発信し交流機能を持った歴史文化交流施設の整備を進めます。
				49 史跡九戸城跡及びその周辺の環境整備を進め、歴史資源としての魅力を高めるとともに活用を図ります。
				50 文化財の指定や保護、研究などにより、文化財の保存と周知を図ります。
				51 伝統芸能の保存や継承、発表などの活動を支援します。
			歴史	52 市の歴史や先人の足跡を知り伝えるため、市史関連書籍の充実に努めるとともに、市民講座の開催などに取り組みます。
				53 歴史民俗資料の収集と研究・活用の推進に努めます。
				54 歴史民俗資料館整備の検討を行います。
8	芸術文化・スポーツ	芸術文化とスポーツで豊かな心と体を育む	芸術文化	55 芸術文化の技術的な向上と継承、活動の活性化を図るため、芸術文化団体の活動を支援するとともに、活動の発表の場の提供に取り組みます。
				56 市民の意見・要望を反映した質の高い芸術文化の提供に取り組みます。
				57 県北の文化・芸術の拠点施設として、市民文化会館設備の計画的な改修、更新を進めます。
				58 新たな地域文化創出に向けた取り組みを支援します。
			スポーツ	59 住民のスポーツ活動の推進と各種競技の安全な大会運営のため、施設の計画的な改修・整備を図ります。
				60 生涯スポーツを推進する団体等との連携を深めながら、市民の多様なスポーツ参加を推し進め、多くの市民が生涯にわたって自主的にスポーツに親しむ取り組みを進めます。
				61 競技力向上に向けた意識改革を進めるため、一流選手のプレーに触れる大会やイベント開催を進めます。
				62 国民体育大会をはじめ円滑な大会運営を行うため、体育協会や競技団体の連携強化と知識習得を推進します。
				63 優れたスポーツ指導者の確保、優秀選手の育成強化など、市全体の競技スポーツレベルを向上させられる環境づくりを進めます。

政策3

暮らし・安心・健康

健康で安心できるまちで笑顔あふれる暮らし

No.	施 策 名			主な取り組み
	施策区分	施策タイトル	小区分	
9	生涯学習	誰でもいつでも学べる 地域ぐるみで交流を深める	生涯学習	64 学校、家庭、地域が一丸となって地域ぐるみで子どもを育む環境づくりに取り組みます。
				65 民間では提供されにくい分野の講座の開催等を積極的に行い、社会の要請に応じた学習機会を充実します。
				66 市民が自己学習のために、生涯にわたって学びつづけることができる基盤づくりを進めます。
				67 「放送大学岩手学習センター二戸校」を活用し、市民の「学び直し」の機会の充実を図ります。
				68 老朽化している公民館施設の今後のあり方について検討を進めます。
			図書館	69 図書館システムの活用を図り、利用者の利便性を高め、サービスの向上に取り組みます。
				70 市民に役立つ図書を提供するため、蔵書・図書資料の充実を図ります。
			国際交流	71 異文化理解をする機会を提供し、誰にとっても住みやすい多文化共生社会を目指します。
10	生活環境	環境にやさしいまち ごみ減量に取り組むまち	ごみ・環境	72 市民、地域や民間企業に環境問題やごみの減量・資源化などの情報提供を行い、地域全体で環境保全やリサイクル運動を推進します。
				73 ごみの減量化を推進するために、分別ルールの周知や適切な処分とリサイクルの推進を図ります。
				74 水分量が多くごみの排出量の影響が大きい生ごみの処理方法を検討していきます。
				75 中心市街地の道路沿いに集積ボックスを設置し、環境美化を推進します。
				76 県境産業廃棄物不法投棄現場の跡地活用と後世に伝える仕組みを検討していきます。
			エネルギー	77 エネルギー資源の地産地消の観点から、再生可能エネルギー電力の導入促進に取り組みます。（再掲）
				78 運輸部門におけるCO2削減のため、次世代自動車の普及・啓発に取り組みます。（再掲）
				79 今後、再生エネルギー発電施設が集積する地域性を生かし、水素エネルギー等の利活用など、地球温暖化対策を含め新たな社会システムの構築を検討します。（再掲）
80 冷暖房、給湯の省エネルギー化や冬期間でも暖かく暮らせる省エネルギー住宅、省エネルギーリフォームを推進します。（再掲）				
11	公共交通	暮らしの足を確保 利用しやすい公共交通		81 市中心部においては路線バスとコミュニティバス（循環バス）を組み合わせることにより、公共交通の充実、利便性向上を図ります。
				82 コミュニティバスとスクールバスが重複して運行している地域においては、スクールバスの混乗化を検討し、住民の利便性を確保しつつ運行の効率化を図ります。
				83 住民の移動手段を確保するため、地域の実情に応じて路線バス、コミュニティバス、スクールバス等を含めた公共交通網の再編整備を推進します。
				84 公共交通の利用促進に向けた支援制度の検討を進めます。

政策を支える土台・原動力  
 地域力・行政力・協働力  
 みんなの力で満足度・幸福度・達成度を高める

人づくり

No.	施策名			主な取り組み
	施策区分	施策タイトル	小区分	
1	産業を担う人づくり	産業を支える継承者と伝道者を育てる		1 地場産業や農業分野での、継承者（担い手）と伝道者（指導者）の育成による人づくりの基盤づくりを進めます。（再掲）
				2 企業の活性化と求職者の就職を推進するため、企業ニーズに合った専門的知識や技術を習得する機会を充実させるとともに、企業や求職者の人材育成を図ります。（再掲）
				3 新しい農業経営に対応する人材を育成するため、先進的な事例や経営に関する研修などの機会を創出します。（再掲）
2	地域を担う人づくり	地域を守り地域をつくる人を育てる		4 これからの地域を支える地域づくりリーダーを育成するため、地域づくり研修会や地域活動報告会を開催します。（再掲）
				5 元気な地域づくりを実践している人との交流を進めることで地域人材の育成を図ります。
				6 若者がチャレンジするまちづくりイベントへの支援を行い、若者の社会参加を進めます。
				7 まちづくりワークショップの開催など若者が意見を出し合いながらまちづくりについて考える機会をつくりまします。
3	未来を担う子どもの育成	ふるさとの未来を担う子どもたちの育成		8 職員出前講座の充実により、市政やまちづくりについて理解や関心を持つ機会をつくりまします。
				9 郷土に対する理解や愛着、誇りを育てるとともに、人間としての生き方、在り方について考える機会を設け、次代を担う人材の育成を目指します。（再掲）
				10 児童生徒が、自己の進路を選択・決定できる能力やしっかりとした勤労観、職業観を身に付け、社会の一員として自立する力を養うため、キャリア教育の充実に努めます。（再掲）
				11 農業や農産物の理解を深めるため、子どもへの教育伝承活動を推進します。（再掲）
				12 中高生や若年者に対して、地域の特色を生かしたキャリア教育の充実を図りながら、就職支援を行うとともに、職場定着を図ります。（再掲）
4	高齢者の知恵を伝承する人づくり	高齢者の知恵と技を引き継ぐ 高齢者から若手への継承		13 学校、家庭、地域が丸となって地域ぐるみで子どもを育む環境づくりに取り組みます。（再掲）
				14 それぞれの産業分野で高齢者の技術を習得する機会を創出します。
				15 高齢者が持つ技術や製品を広く紹介する機会をつくりまします。
				16 技術を持った高齢者と事業を継承する後継者が交流する機会をつくりまします。
				17 先人から受け継がれてきた伝統芸能などの文化を子どもや若者に継承する取り組みを進めます。

市民参画

No.	施策名			主な取り組み
	施策区分	施策タイトル	小区分	
1	総合計画の推進	市民と力を合わせて取り組む総合計画		1 総合計画推進委員会やまちづくりワークショップなど、市民と行政が総合計画について意見を出し合う機会を増やします。
				2 総合計画の進捗状況の公表など、取り組みの内容が分かりやすく確認できるよう情報提供を行います。
				3 広報やホームページ、カシオペアFMを活用した情報発信など、市民が様々な活動に参加しやすい環境をつくりまします。
2	市民提案	一緒に集まり、話し合い、取り組む 市民のまちづくり		4 様々な分野でまちづくりワークショップを開催するなど、様々な人たちが話し合いながらまちを考える機会を創出します。
				5 地域が抱える課題などを市民が積極的に提案し、市と市民の協働により実現に向けて取り組む市民提案型のまちづくりを進めます。
3	民間力の活用	企業・団体・NPOなどの民間力を活かす		6 企業・団体・NPOなど民間の方々力を活かしながら、民間力との協働により総合計画を進めます。
				7 民間団体などが主体的に行うまちづくり活動の支援を行います。
				8 地域やまちが抱える課題の解決のため、民間力を効果的に活用するなど、市民、民間、市の協働により暮らしやすいまちづくりを進めます。
				9 民間団体等の地域づくり活動への参加を推進します。

政策を支える土台・原動力

地域力・行政力・協働力

みんなの力で満足度・幸福度・達成度を高める

基盤整備

No.	施策名			主な取り組み
	施策区分	施策タイトル	小区分	
1	道路	生活に身近な道路をつくる 道路の安全を確保する		1 安心かつ安全な道路交通の確保のため、市民とともに考える道路整備を進めるとともに、計画的な維持修繕を進めます。
				2 冬期間の安心した生活環境を確保するため、凍結対策を検討するとともに、市民と協働で道路除排雪作業を適切に実施します。
2	都市計画	未来を見据えた都市づくり 新しいまちを創造する	都市計画	4 まちづくりの指標となる都市計画マスタープランを更新します。
				5 安全で快適な道路環境の整備のため、荒瀬上田面線(県道二戸一戸線)の岩谷橋工区の早期完成を図るとともに、地域の実情を踏まえた計画的な道路、橋梁等の整備を進めます。
				6 新幹線二戸駅周辺地区土地区画整理事業の早期完了を図るため、重点整備地区の枋ノ木市民会館線沿線地区を優先し、晴山地区、川原地区の整備も計画的に促進します。
			公園	9 子供からお年寄りまで地域コミュニティの場を維持するため、適切に公園の環境を整えます。
	市営住宅	10 利用者が安心して暮らせるよう住宅団地の適正な管理を行うとともに、市営住宅長寿命化計画の見直しを行います。		
3	上下水道	安全で安定した水の供給 環境にやさしい水処理	上水道	13 安全で安定した水の供給のため、水道施設等の計画的な更新と漏水箇所の早期発見による配水の有効活用を図ります。
				14 簡易水道の加入率の低い地区での加入促進を図ります。
				15 簡易水道事業の上水道事業への統合の準備を進め、経営基盤強化を図ります。
			下水道	17 公共下水道整備計画に基づいた整備を促進するとともに、長寿命化計画に基づき修繕費、維持管理費のコスト削減を図ります。
				18 浄化槽設置整備事業の計画的推進と適切な維持管理に取り組みます。

政策を支える土台・原動力  
 地域力・行政力・協働力  
 みんなの力で満足度・幸福度・達成度を高める

行政経営

No.	施策名			主な取り組み
	施策区分	施策タイトル	小区分	
1	職員・組織	スピード感のある対応 時代の流れに対応する市役所	行政のスリム化	1 個々の職員の資質向上のため、職員の能力向上及び人材育成を推進します。
				2 効率的・効果的な組織体制づくりを推進し、社会の状況に対応した組織・機構の見直しに努めます。
				3 責任の所在を明確化し、業務における意思決定を迅速化するため、係長制の導入を検討します。
				4 事務事業の見直しを進め、行政の効率化を図ります。
			行政サービスの向上	5 ICTを活用し、行政手続きなどの簡素化に努めます。
				6 窓口業務など、接遇の向上に努めます。
				7 市税等の様々な納付方法の検討・実施により、利便性の向上に努めます。
2	財源・財政運営	安定した財政運営		8 市税等の徴収体制を強化し、自主財源の確保に努めます。
				9 税外債権について、滞納繰越額の圧縮に努めます。
				10 行財政のスリム化と、プライマリーバランスに留意した起債の発行を原則とし、財政の健全化に努めます。
				11 運営コストや利用者負担を踏まえ、使用料・手数料の見直しの検討を行います。
				12 企業会計の法適化を見据えるとともに、財政状況等を分析し財政健全化に努め、繰出金の抑制を図ります。
3	公共施設	公共施設の再編と民間活用の推進	公共施設の再編	13 公共施設等総合管理計画に基づき、長期的な視野を持って更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行いながら施設の計画的配置を進めます。
				14 利用計画のない市有地等については売却や貸付を実施し利活用を進めます。
			民間活用の推進	15 施設管理等においては指定管理者制度等の拡大により民間の能力を活用し、住民サービスの向上と経費削減を図ります。
				16 PPP/PFI等による公民連携の施設整備や民間による公共施設の有効活用について検討を進めます。
4	連携・交流・発信	自治体間の連携・交流・発信 まちがたなぐ力を生かす	広域連携	17 ごみ、消防、介護保険などの広域共同処理を継続して進めます。
				18 行政資源が減少する中で行政サービスを維持できるよう共同事務処理など新しい広域連携の検討を行います。
			都市間交流	19 三圏域連携懇談会や平成南部藩など、生活圈や歴史的ゆかりのある都市との交流を進めるとともに、新たな都市間交流の連携を推進します。
				20 文化やスポーツを通じた住民交流を推進します。
5	シティセールス	にのへを売り込む 関わる人がどんどん広がる		21 伝統文化や農畜産物の背景まで含めた「物語」により、資源に広がりや深みを加えることで、ブランドイメージを一層高め市全体のイメージアップを図ります。
				22 小中学生をはじめここに暮らす人たちが、地域について学び「二戸の良さ」を語れるように、生涯学習や地域づくり活動を通じた地域を知るための取り組みを進めます。
				23 ふるさと納税やクラウドファンディングを活用し、市のまちづくりに多くの人たちが共感し、参加してもらえる取り組みを進めます。